

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名または 間接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	杠葉尾町地先水路改修工事	東近江市	3,019,500	3,019,500	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	杠葉尾町公民館整備工事	東近江市	2,117,500	1,155,000	

（備考） 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	杠葉尾町地先用水路改修工事	
交付金事業者名または間接交付金事業者名		東近江市	
交付金事業実施場所	東近江市杠葉尾町地先		
交付金事業の概要	<p>事業実施場所である杠葉尾地区では、昭和63年度から用水路の改修工事を順次進めており、今回の改修箇所は、用水路に水を運ぶ導水路的な役割を持ち、機能保全を図る上で重要な水路ですが、経年による老朽化が進み、ひび割れ部分からの漏水が著しく、用水確保に支障を来す状況となっていたことから、杠葉尾地区における必要な灌漑用水の確保を図るため、本交付金を充当したものです。</p> <p>U字溝据付工及び現場打ち工 施行延長L=92.5メートル</p>		
交付金事業に関する県 または市町村の主要政 策・施策とその目標	<p>東近江市まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成27年～平成31年） 第3章 基本目標の実現に向けた具体的な取組 1 働き住み続けたい活力ある東近江市の創生 ～安定した雇用を創出する～ （4）第1次産業の再生と高付加価値化の推進 担い手の高齢化や販売価格の低迷等から第1次産業の就業者数が減少していますが、農地の集積や大区画化・汎用化、林地の中長期的な整備等により、競争力を強化するとともに、新規商品の開発、6次産業化の推進や水田野菜の作付、果樹等の特産化の推進等により、高付加価値化、経営の多角化等を促進します。</p> <p>ウ 農業生産基盤の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業の生産効率性を高めるため、担い手への農地の集約化を進めるとともに、生産基盤の整備や施設の適切な管理・更新、農業設備導入の支援等を行います。 <p>目標：認定新規就農者数 累計25人</p>		
事業開始年度	昭和63年度	事業終了（予定）年度	令和元年度
事業期間の設定理由	用水路の現状及び東近江市まち・ひと・しごと創生総合戦略の期限から設定		

交付金事業の成果目標および成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和元年度
	用水路の点検改修率 100%	点検改修済みの用水路の延長が、全延長に占める割合	成果実績	%				100
			目標値	%				100
			達成度	%				100
	評価年度の設定理由							
	事業終了後、直ちに評価を実施							
	交付金事業の定性的な成果および評価等							
	<p>流量の需要と施行方法の精査の結果、全用水路実延長1,597mが点検済み又は改修済みとなりました。また、改修工事を実施したことにより、杠葉尾地区における必要な灌漑用水の確保及び地域住民の日常生活機能の向上が図れました。</p>							
評価にかかる第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標および活動実績	活動指標			単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	漏水箇所の点検又は改修を行った用水路の延長(m)		活動実績	m	268.1	130.7	92.5	
			活動見込	m	268.1	130.7	117.6	
			達成度	%	100	100	78.6	
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度		備考			
総事業費	4,514,400	5,193,720	3,019,500					
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	3,019,500					
うち文部科学省分	0	0	0					
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	3,019,500					

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
用水路工事	指名競争入札	株式会社暁工務店	3,019,500
交付金事業の担当課室	総務課		
交付金事業の評価課室	総務課		

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	杠葉尾町公民館整備工事		
交付金事業者名または間接交付金事業者名		東近江市		
交付金事業実施場所	東近江市杠葉尾町地先			
交付金事業の概要	<p>事業実施施設である杠葉尾町公民館は、地域住民の交流及び活動の場であり、また災害等の発生の際の1次集合場所としても使用されますが、施設周辺が未舗装であり高齢化の激しい同地域の住民にはアクセスが困難になりつつあります。また、豪雨等の発生が増加している近年の状況から、より円滑に利用しやすく舗装整備する必要があったことから、地域住民の福祉及び安全の向上を図るため、本交付金を充当したものです。</p> <p>駐車場舗装工 A=853平方メートル</p>			
交付金事業に関する県 または市町村の主要政 策・施策とその目標	<p>東近江市地域防災計画 第1編 総則 第2章 防災ビジョン 第2節 達成すべき基本目標</p> <p>防災ビジョンに基づき、充実強化等が必要な重点施策を、次のとおり設定する。</p> <p>1 災害から人命を守る防災対策の推進</p> <p>(1) 「浸水想定区域」、「地先の安全度マップ」及び「土砂災害警戒区域」における警戒避難体制の整備</p> <p>琵琶湖や愛知川及び日野川沿いの「浸水想定区域」に指定されている地域、「地先の安全度マップ」に示される浸水区域、土砂災害の危険の高い地区（約200箇所の「土砂災害警戒区域」）については、市民への情報伝達、避難体制の整備等を地域防災計画に定め、風水害の発生が予想される場合は、明確な基準に基づいて市民を早期に安全な場所に避難させる体制を整備する。</p> <p>イ 避難体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治会ごとに安全な一時集合場所の確保 			
事業開始年度	令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度	
事業期間の設定理由	-			

交付金事業の成果目標および成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度	
	駐車場舗装率 100%	施設の進入経路に占める、舗装した面積	成果実績	%		100	
			目標値	%		100	
			達成度	%		100	
	評価年度の設定理由						
	事業終了後、直ちに評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果および評価等						
	施設への進入経路853平方メートルを舗装整備したことにより、災害時要配慮者等の移動が困難な住民にとっても当該施設が円滑に利用できるようになり、紅葉尾地区の住民の日常生活における福祉及び安全の向上が図れました。						
評価にかかる第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標および活動実績	活動指標			単位	令和元年度		
	舗装整備を行った面積 (㎡)		活動実績	㎡	853		
			活動見込	㎡	480		
			達成度	%	177.7		
交付金事業の総事業費等	令和元年度				備考		
総事業費	2,117,500						
交付金充当額	1,155,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	1,155,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
舗装工事		指名競争入札		奥儀建設株式会社		2,117,500	
交付金事業の担当課室		総務課					
交付金事業の評価課室		総務課					